

URL : <http://www.h-yeg.jp/>

広島商工会議所  
青年部会報 2004.12

## 青年部国内視察研修会



日時：平成16年8月24日（火）25日（水）  
場所：大須商店街（愛知県名古屋市中区）  
トヨタ自動車株式会社（愛知県豊田市）

出席者数：33名

結果（内容）

今年度の国内視察旅行は、現在、最も元気な名古屋地区を訪れ、空き店舗率「0」という脅威の商店街であり、全国的にも注目を浴びている大須商店街と、日本のNo.1企業であるトヨタ自動車を視察した。

### (1)大須商店街

商店街連盟ビルにて、商店街連盟専務理事の概況説明及び商店街活性化への道のりを紹介したビデオを見た後、活発な質疑応答、商店街の自由視察。広大な商店街、賃借料の高騰にもかかわらず、空き店舗が「0」を維持できる秘訣を垣間見た。個店、各振興組合の独自性を尊重しながらも、大須地区の集客力を高めるために「天道町人祭」をはじめとした大イベントの実施、周辺大型商業施設や栄地区との連携を積極的に推進す

るパワーを感じることができた。特に今年で27回を数える「天道町人祭」は任期1年の若者を中心とした組織で



企画・運営され、商店主として、人間としての成長の機会としても機能している実情は、YEGの運営思想にも参考になった。商店街は、専務理事のお話のとおり「ごった煮」がびつたりの状況で、さまざまな業態、新旧織り交ぜた店舗が軒を連ねているが、そこがなんともいえない雰囲気をも出ししている。古着屋や雑貨屋、オーブンな飲食店が多く、店のスタッフ、通行人も若い人が目立つ。さらに、広島でよく見かけるティッシュ配りやキャッチセールスのたぐいも存在しない。意図されているのかどうかは不明であるが、ここにも商店街の「ぬくもり」「楽しさ」「安らぎ」の思想が反映されていると感じられた。

### (2)トヨタ自動車

元町工場にて組み立てラインを見学後、トヨタ会館の見学を経て質疑応答会の実施。

日本No.1企業の街だけあって、広大な工場群、9,000人の開発スタッフを抱える巨大施設群には圧倒された。組み立てラインは、見学コース設定上すべてのラインを見ることはできなかったが、各自動車メーカーも取り入れている「かんぱん」「あんどん」「カイゼン」といった生産システムの

原点を直接見ることができた。トヨタ会館ではトヨタの環境・安全への取り組みを中心とした展示となっており、ハイブリッド、水素を主燃料とした燃料電池、電気自動車といった動力系統から、95%リサイクルへの取り組みといった資源再生面での取り組みが印象に残る。新車の展示スペースでは、大半の車種が展示されていたが、一同に並べられるとトヨタの国内シェアの高さを納得させられた。質疑応答会では、事前の質問に加えて、参加者からの質問にもお答えいただいたが、通常の企業とは異なる次元の「ゆとりと大きさ」を感じた。国内の製造業の空洞化はさせないリーダー企業としての責務、社員の雇用は最低限守る、高品質製品への自信といった企業としての姿勢、トップ企業でありながら、現状に満足しない継続した「改善」の追求、といった思想にはトヨタの強さを感じることができた。

心配された天気も初日の夜に小雨に見舞われたものの、それ以外は好天に恵まれ、予定したスケジュールは昼夜ともにトラブルもなく順調に進んだ。これも、参加いただいた33名の会長をはじめ会員の皆様方のご協力の賜物と感謝している。参加いただいた会員の皆様方および準備等にご協力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。



先端分野研究委員会委員長 宮原 英俊

# 9月例会

## 9月例会盛大に開催される

広島YEG公認記者：とつこ八ヤ太郎

去る9月24日、商工会議所101会議室にて、60名の会員参加のもと9月例会が盛大に開催された。

本年度の例会は会員企業の紹介と研修的な要素に重点を置き、会員の資質の向上として『プレゼンテーション技術の習得』を目指している。

今回は、講義と会員によるプレゼンテーションの2部構成となっており、会員により理解を深める内容となっていた。

例会はまたまた、軽快なトークでお馴染みの早田例会委員長の司会のもと、高田会長の挨拶から

### 【プレゼンテーションの概要】

タイトル	プレゼンター・会社名 (所属委員会)
1 土地家屋調査士のお仕事	勝治光夫・勝治土地家屋調査士事務所 (総務・渉外委員会)
2 ワーキング・バック	川本 学・(株)中本本店 (例会委員会)
3 東和 S S ～オアシスで安心と安全を提供する～	中村栄二・東和セキュリティサービス(株) (先端分野研究委員会)
4 床屋へ行こう！	市川 弘・(有)クラウン・エリート (スポーツで広島を考える委員会)

始まった。

第一部では、織田直子会員(株)アクエリアス情報研究所)より、『ハートをつかむプレゼンテーションの極意』と題して、聴き手にとって耳障りのよい話し方を具体的な事例を交えての講義となった。ゆえに、この講義そのものが耳障りの良い空間を生み出し、会場にいる会員が織田会員の講義に酔ってしまった。

次に第二部では、いよいよ会員によるプレゼンテーションである。

**各々に与えられた時間は5分間。 いったい、どうなるのか！**

まずは、プレゼンターの紹介という。

まず1人目は、勝治光夫会員です。トップバッターにもかかわらず、淡々と『土地家屋調査士』の仕事についてきっちり説明していた。流石です。

2人目は川本学会員です。誠実な語り口は聴講者の好感度No.1でした。みなさくん！ワーキング・バック使ってみてよ！

3人目は中村栄二会員です。なんと！一瞬、商工会議所の守衛の人かと思いましたが！コスプレ？もといガードマンの制服をきちつと着こなしてプレゼンテーションに臨むとは……これだけで、やる気感じましたよ。最後の敬礼が決まってきました。最後は市川弘会員です。一言で言えば『思ったより、うまいじゃん！』です。理論整然としっかりと話しました。特に話の構成がうまかったですね。しっかりと心に残るプレゼンテーションでした。

プレゼンターの皆さん、本当にお疲れさまでした。感動をありがとう！

### 9月例会を終えて〜 例会委員長：早田良二

本年、最後の『プレゼンテーション技術の習



得』に関する例会ということもあり、会員の皆様に納得のいく内容になるのか大変心配していましたが、どうにか合格点は取れたかなという感じでした。これも、みなさまのおかげです。今回はもつとバージョンアップして望みますので、ご参加のほどよろしくお願ひします。

最後に、ご多忙の中、気軽に講演に応じていただいた織田会員、真剣に頑張っていたいただいたプレゼンターの皆様、的確なアドバイスをしていただいた児玉紀子OB、例会を影で支えてくださった会員資質向上委員会のメンバーの方々から感謝いたします。感謝。

# ゴルフ大会



8月28日、玖珂郡和木町の和木ゴルフ倶楽部において県青連ゴルフ大会が大竹商工会議所青年部の主管により開催されました。

本大会は、県内に8つ設置されている青年部(単会)相互がより親睦を深め、連携を強化することを目的として開催されるもので、広島YEGからは、高田会長をはじめ14人が参加し、団体戦において優勝の栄冠に輝きました。



# OB親睦会

9月4日、現役会員とOBとの親睦を図ることを目的にOB親睦ゴルフ大会を鷹の巣ゴルフクラブにおいて開催し、高田会長、OBからは、大野初代会長をはじめ18人が参加しました。ゴルフ大会終了後には、会場を世羅別館に移して懇親会を行い、参加者は、思い出話に花を咲かせ、大いに盛りあがりました。



## 会員資質向上委員会 紹介

今年度の広島YEGは「会員のプレゼンテーション能力の向上」という大きなテーマを持っています。例年委員会が企画をされた今年度の例会では3回にわたり会員の方に実際にプレゼンテーションをしてもらい、専門家の批評を頂くことにより、プレゼンをした人も聞いた人もためになる有意義な例会になりました。また、大成功のうちには終わりましたビジネスフェスティバルにおいても、出展企業様によるプレゼンテーションの場が設けられるなど、プレゼンに接する機会が多かったのではないかと思います。

会員資質向上委員会ではこのテーマを基本から学ぶべく、「プレゼンテーションの極意」と題しまして3回のオープン研修会を行いました。会場は広島市まちづくり市民交流プラザのマルチメディア実習室および会議室を利用しました。講師には企業向けソフト作成やパソコン指導の分野で活躍されている当委員会の田岡美江氏をお招きし、平日の夜にもかかわらず多くの青年部会員の方にご参加いただきました。

5月7日、第一回目の研修会では、「プレゼンテーションとは」から始まりプレゼンの一連の流れ、注意すべきポイントなどを勉強しました。実際に内容のアウトラインを紙に書き出す作業なども取り入れ、わかりやすく相手に伝えるためには、準備段階においていかにシンプルに内容をまとめるかが



大事であるということがよくわかりました。

6月21

日、第二回目の研修会では、自身について短時間で相手に伝えるというこ



とをテーマに、内容整理から自己表現まで実践的なトレーニングをしました。会場のパソコンでパワーポイントを使って資料も作成し、参加者それぞれの味が感じられたいに盛り上がりました。

9月17日、第三回は「聞き取り」というテーマで研修会を行いました。プレゼンテーションを効果的におこなうためには、聞き手の立場に立つてわかりやすく説明することが大切です。相手の興味のある情報を質問して引き出し、その内容を具体的に表現するトレーニングをおこないました。

企業の経営者・管理者として、社外的にも社内的にもプレゼンテーションの能力が必要となってくる機会が多いと思います。今後も青年部の仲間同士、お互いのプレゼン能力に磨きをかける場として広島YEGを活用し、更なるスキルアップを目指していきましょう。

最後になりましたが講師をしていただいた田岡委員をはじめ、ご協力いただいた会員資質向上委員会のメンバー、ご参加いただきました会員の皆様に感謝申し上げます。

委員長 川村 聡

## 先端分野研究委員会 紹介

今年度の高田会長率いる青年部の活動も第三コーナーを回ろうとしています。当委員会は、8月の国内視察旅行の企画・実施まで委員会メンバーもフル活動しておりましたが、最近、活動に陰りが……。もう一度、当委員会の原点に立ち返り、残りの委員会活動を活性化していきたいと思えます。

さて、今回は、当委員会の若手5人衆（平均年齢30歳を切ります！）を紹介いたします。今後、最低10年以上は青年部を支える優秀かつ元気で、まさに「青年」といえる人材です。彼ら5人の活躍にご期待ください。

委員長 宮原 英俊

### (有)綾部不動産

綾部 亨

「今年度よりYEGに入会しました綾部不動産の綾部亨です。段原で従業員11人という小さな会社で主任を務めております。おかげさまで創業55年を迎えることができ、地元地域の皆様に育てられたという感謝の気持ちを忘れず、青年部の活動により、より地域の発展に貢献できるよう頑張っていきたいと思っております」

### 錦建設㈱

迫谷 浩司

「錦建設の迫谷浩司です。YEGでは平成9年の設立時より約7年間勉強させていただきました。これからもいろいろな方と知り合い、勉強しながら、より一層仕事にも遊びにもがんばっていこうと思えます」

### 東和セキュリティサービス㈱

中村 栄二

「東和セキュリティサービスの中村と申します。我社は警備、施設総合管理の会社で、安心と安全を奉仕する」をモットーに日夜業務にはげんで

おります。警備が必要かな？と思ったら迷わず当社にご相談ください。よろしくお願ひします」

### (有)平田商店

幾久 幸司

「平田商店の幾久と申します。広島駅前で麺類、寿司、惣菜などを製造、販売しております。青年部に入ってもうすぐ1年が経ちますが毎回良い勉強になり自分の力になっていきます。今後も仕事、青年部ともに頑張りますので宜しくお願いします」

### (株)にしむら

西村 大司

「にしむらの西村大司です。中広でお米の卸をさせていただいております。青年部3年目ですがまだまだ分からないことだらけです。積極的に参加させていただきますので、いろいろ教えてください」



# 第24回全国大会北海道・帯広大会

第24回全国大会が11月5日・6日の両日、北海道帯広市で開催されました。今大会には、全国から約340単会・3、100人ものメンバーが集い、広島YEGからは高田会長以下10人が参加しました。初日の大懇親会では、北海道ならではの恵みの幸を堪能し、2日目の記念式典では、中川経済産業大臣をはじめ多くの来賓の列席のもと、

厳粛に執り行われました。続いての記念講演会では、作家の倉本 聰氏が「北海道で生きる」をテーマに講演し、富良野塾を立ち上げられた経緯などについて話され、参加者は熱心に耳を傾けておりました。来年度の全国大会は、7月に愛知県で開催されることになっています。



# 第22回中国ブロック大会平田大会



9月11日、青年部中国ブロック大会が島根県平田市において開催されました。今年度の全国商工会議所青年部連合会（商青連）スローガン「美しい日本の創造！思いやり、情熱の心で結ぶYEG」のもと、開催地「ここからはじまる 五縁伝説く神々の里 平田」をテーマに中国地方の各地青年部を中心として約870人が集いました。記念式典に続いて、「逆境に負けない人たち」プロジェクトXに学ぶ」をテーマにNHKの膳場貴子アナウンサーが講演し、また、大会の締めくくりである大懇親会では、日本の幸と宍道湖の素材を使った料理に参加者は舌鼓を打ち、広島YEGから参加したメンバー（24人）も他YEGメンバーと交流を深めました。

